



心 ひびかせ 川北っ子

川上北小だより

10月号

かわり合い
わり合い
きき合い
たかめ合い

横浜市立川上北小学校
令和8年9月30日
戸塚区川上町63-1
Tel.045-822-0845

ky-e-kawakamikita@city.yokohama.lg.jp

雨の日の気づき、秋への一步

副校長 佐藤 理恵

度重なる集中豪雨や台風により、各地で激甚な災害が相次いでいます。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興を願うばかりです。こうした災害のニュースに触れるたび、私たちが今、こうして学校に集い、学び合い、笑い合うことができる「当たり前の日常」がいかに有り難く、尊いものであるかを深く実感させられます。

雨が続いて外で思い切り遊べず、残念に感じている子どもたちの声が聞こえてきますが、雨の日には雨の日ならではの過ごし方やよさもあります。本校では、校庭が使えない休み時間に体育館を開放しています。先日、短縄を手に体育館の扉が開くのを今か今かと待っている姿がありました。「一緒に跳ぼう」「新記録だ」「その技、すごいね」と、初めはそれぞれに練習していた子どもたちですが、自然と集まり、励まし合っているその様子に、思わずほっこりしました。



他学年の児童は、図書室でお気に入りの一冊を夢中になって読んだり、教室で机を囲んで談笑したりして過ごしていました。「読書の秋」に向けて改めて本の面白さを発見したり、友達との交流を深めたりするよい機会になっているようです。

また、雨の日は自然の様子に目を向けるきっかけにもなります。雨にぬれた木々の葉はいつもより鮮やかに見え、水たまりには空や周りの景色が映ります。耳を澄ませると、雨の音にもさまざまな違いがあることに気づきます。雨は大地を潤し、植物を育てる大切な恵みでもあります。少し不便に感じる雨の日も、そのよさを感じながら、心穏やかに過ごしてほしいと思っています。きっと、そろそろ、「スポーツの秋」にふさわしい秋晴れの日がやってくると信じて。

過日行われた代表委員会では、運動会のテーマについて話し合っていました。代表児童は、自分の考えをしっかりと伝えるとともに、友達の意見にも耳を傾けながら話合いを進めていました。テーマには、「盛り上がり思い出に残る」「勝利をつかみとる」「みんなで協力する」等様々な思いが詰まっています。10月は、全校児童が心を一つにして運動会に向けた準備や練習に取り組んでいきます。

気圧や気温、湿度の変化は、私たちの体調にも影響を与えることがありとされています。普段より頭が重く感じたり、疲れやすくなったり、気分が沈みがちになったりするようです。引き続き、子どもたちの体調の変化に気を配りながら、安心して生き生きと学校生活を送ることができるよう支援してまいります。ご家庭でも、お子様の様子を見守っていただき、無理せず過ごせるようご協力をお願いいたします。